

# 岡崎市子ども・子育てに関するアンケート調査

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

岡崎市では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づき、平成27年に岡崎市子ども・子育て支援事業計画「おかざきっ子 育ちプラン」を策定し、本市の実情に即した子育て環境の整備を進めてまいりました。来年度(2019)で計画期間の終了を迎えるため、次の5年間(2020-2024)を計画期間とする新たな計画を策定する必要があります。

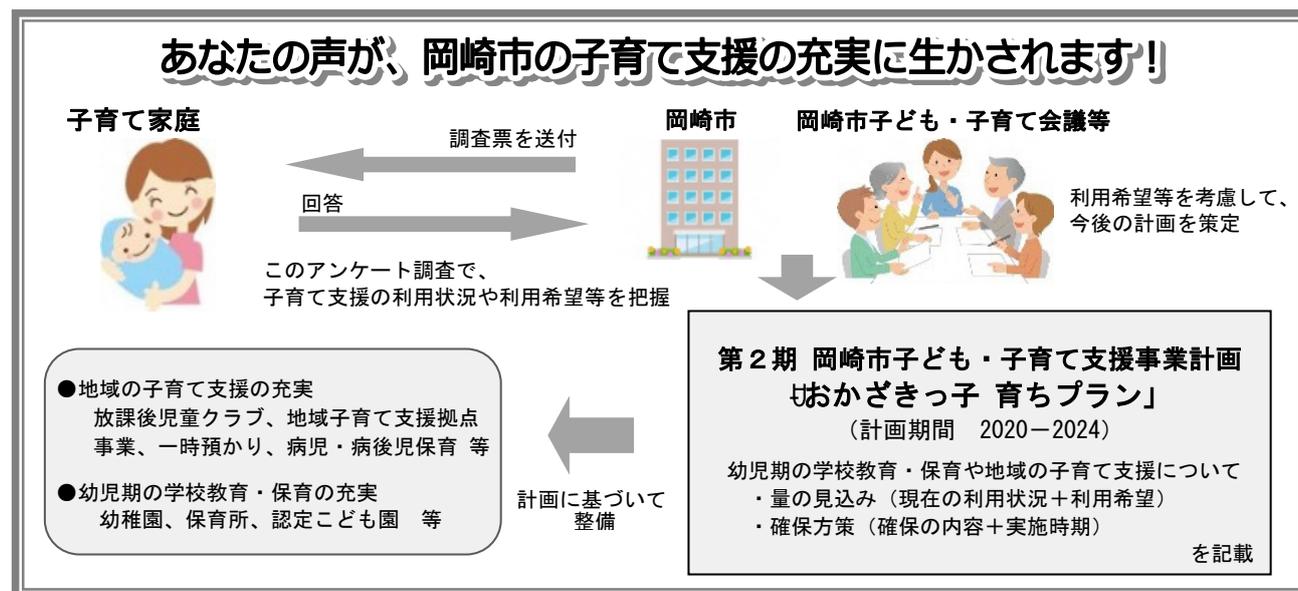
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出し、市民の皆様の子育て支援に関する現状やご要望・ご意見などを把握することを目的として、小学校に入る前のお子さんのおいご家庭のうち、無作為に5,000世帯を選び、ご協力をお願いするものです。

なお、ここで回答していただいた内容は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年10月

岡崎市長 内田 康宏



## ご記入に当たってのお願い

- アンケートには、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。
- 特にことわりのある場合以外は、**封筒の宛名のお子さん**についてご記入ください。
- 時間は**24時間制**(例：09時、18時など)で、数字は**1つの口**に**1字**でご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の**返信用封筒**(切手不要)に入れて**11月8日(木)まで**にポストに投函してください。
- この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

<問い合わせ先>岡崎市こども部こども育成課

電話：0564-23-6820 FAX：0564-23-6833

月～金曜日 8時30分～17時15分

近年では、女性の社会進出に伴う夫婦共働き世帯の増加により、今まで以上に子育てニーズの多様化がみられています。また、国では幼児教育及び保育の無償化の全面実施が閣議決定されるなど、子育ての環境は大きく変わりつつあります。

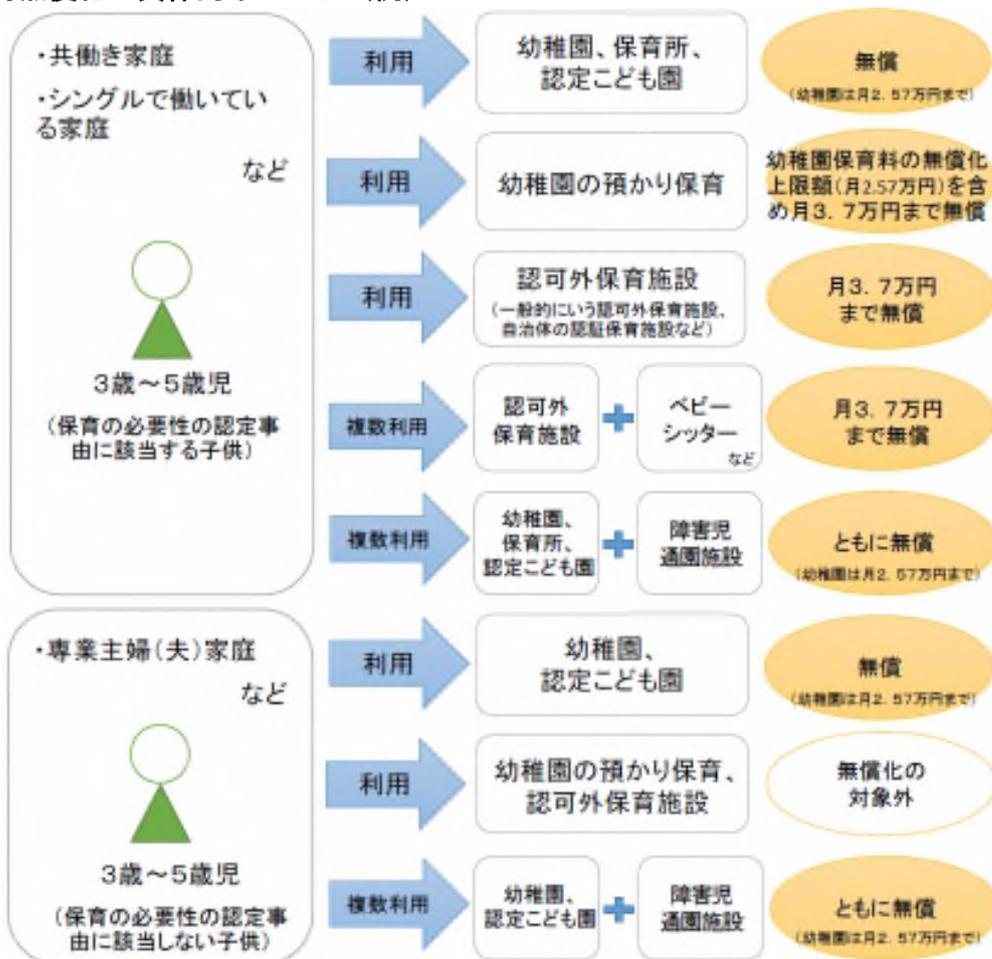
※平成30年7月時点での国の検討内容であり、今後変更される可能性があります。

**【幼児教育・保育の無償化の概要】**

時期：平成31年10月（予定）

対象：3～5歳児 ※0～2歳児は住民税非課税世帯のみ

**幼児教育無償化の具体的なイメージ（例）**



※住民税非課税世帯については、0～2歳児についても上記と同様の考え方により無償化の対象となる。この場合、月4.2万円まで無償となる。  
 ※通園送迎費、食材費、行事費、日用品・文房具代等の実質負担は必要

**【用語の定義】** この調査票における用語の定義は、以下のとおりです。

幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
教育	問12までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問13以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

## 1 お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地域の小学校区名を記入してください。  
わからない場合は、お住まいの町名をご記入ください。

<input type="text"/>	小学校区	
→ わからない場合は、お住まいの町名	<input type="text"/>	町・丁目

問2 岡崎市に住んで何年になりますか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。  
※旧額田町を含め、回答される保護者の方の年数でお答えください。

1. 1年未満	2. 1～2年未満	3. 2～5年未満
4. 5～10年未満	5. 10～20年未満	6. 20年以上

## 2 お子さんご家族の状況についてうかがいます

問3 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。口内に数字でご記入ください。

平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月	生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	---	-----

問4 お子さんは何人いらっしゃいますか。  
宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。

お子さんの数	<input type="text"/>	人
--------	----------------------	---

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。  
お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

### 3 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。  
お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |         |         |
|----------|---------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ | ）       |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる           |
| 2. 緊急時又は用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる    |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる        |
| 4. 緊急時又は用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない                        |

問9 妊娠、出産、子育てを通じて、困ったことや悩んだことはありますか。  
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                              |                     |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 妊娠時の体調の変化や健康管理            | 2. 出産時の不安           |
| 3. 子どもの健康                    | 4. 子どもの発育や発達状況      |
| 5. 子どもの生活習慣（食事など）            | 6. 子どもの育て方やしつけ方     |
| 7. 子どもの友達関係                  | 8. 自分の時間がとれないこと     |
| 9. 仕事と家庭の両立ができてにくいこと         | 10. 家族が子育てに協力的でないこと |
| 11. 身近に協力者（祖父母など）がいないこと      | 12. 経済的に余裕がないこと     |
| 13. 子どもを安心して預けられるところがないこと    | 14. 親同士のお付き合いのこと    |
| 15. 近所に遊び場がない、又は少ないこと        | 16. 住宅が狭いこと         |
| 17. 子育て中の親との交流の機会がない、又は少ないこと |                     |
| 18. 特にない                     | 19. その他（            |
|                              | ）                   |

## 4 お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）をうかがいます。

問10 から問12 まで共通

- ・「フルタイム」＝1週5日程度・1日8時間程度の就労を目安にご判断ください。
- ・「パート・アルバイトなど」＝フルタイム以外の就労をいいます。
- ・父子家庭の場合の「母親」の欄、母子家庭の場合の「父親」の欄の記入は不要です。

問10 お子さんの保護者の現在の就労状況について、①母親、②父親のそれぞれで当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	就労状況（当てはまる番号1つに○）	
1	1	フルタイムで働いている	問10-1へ
2	2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中である	
3	3	パート・アルバイトなどで働いている	
4	4	パート・アルバイトなどで働いているが、産休・育休・介護休業中である	
5	5	以前は働いていたが、現在は働いていない	問12へ
6	6	これまで働いたことがない	

問10-1 問10で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を①母親、②父親についてそれぞれ口内に数字でお答えください。（記入例：5日、08時間）  
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	1週当たりの就労日数	1日当たりの就労時間
① 母親	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間
② 父親	<input type="text"/> 日	<input type="text"/> <input type="text"/> 時間

問11 問10で「3」「4」（パート・アルバイトなどで就労している）に○をつけた方にうかがいます。当てはまらない方は、問13へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	フルタイムへの転換希望（当てはまる番号1つに○）
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

問12 問10で「5」「6」（就労していない）に○をつけた方にうかがいます。当てはまらない方は、問13へお進みください。

就労したいという希望はありますか。

当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、口内に数字でご記入ください。

（記入例：5日、08時間）

**（1）母親**

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが   歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、又は1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム  
イ. パートタイム、アルバイトなど

→1週当たり  日 / 1日当たり   時間

**（2）父親**

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが   歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、又は1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム  
イ. パートタイム、アルバイトなど

→1週当たり  日 / 1日当たり   時間

## 5 お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。  
 具体的には、幼稚園や保育所など、問13-1に示した事業が含まれます。

**問13** お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。  
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒問13-1、問13-2へ      2. 利用していない ⇒問14へ

**問13-1** 問13で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。  
 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。  
 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                    |                                |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 幼稚園             | (通常の就園時間の利用)                   |
| 2. 幼稚園の預かり保育       | (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所           | (県や市の認可を受けたもの)                 |
| 4. 認定こども園          | (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)           |
| 5. 事業所内保育施設        | (企業が主に従業員用に運営する施設)             |
| 6. 認可外の保育施設        |                                |
| 7. ファミリー・サポート・センター | (地域住民が子どもを預かる事業)               |
| 8. その他 (           | )                              |

**問13-2** 問13で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。  
 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。  
 また、希望としてはどのくらい利用したいですか。  
 1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字で  
 ご記入ください。(記入例：1日当たり08時間 08時～16時)

**(1) 現在**

1週当たり  日    1日当たり   時間 (   時～   時)

**(2) 希望**

1週当たり  日    1日当たり   時間 (   時～   時)

問14 **すべての方にうかがいます。**

**現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。**

**当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

**なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（現在、岡崎市では実施していない事業（選択肢5、6、9の事業）も含んでいます。）**

※なお、国では幼稚園や保育所等の利用料の無償化が検討されています。詳しくは、表紙(裏面)をご覧ください。

- |                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 1. 幼稚園              | (通常の就園時間の利用)                   |
| 2. 幼稚園の預かり保育        | (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所            | (県や市の認可を受けたもの)                 |
| 4. 認定こども園           | (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)           |
| 5. 小規模な保育施設         | (市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)       |
| 6. 家庭的保育            | (保育者の家庭などで5人以下の子どもを保育する事業)     |
| 7. 事業所内保育施設         | (企業が主に従業員用に運営する施設)             |
| 8. 認可外の保育施設         |                                |
| 9. 居宅訪問型保育          | (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 10. ファミリー・サポート・センター | (地域住民が子どもを預かる事業)               |
| 11. その他 (           | )                              |

問14-1 **問14で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～11にも○をつけた方にうかがいます。**

**特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。**

**当てはまる番号1つに○をつけてください。**

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

## 6 お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます

問15 **お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場（地域交流センター、げんき館などのプレイルーム）」「子育て支援センター」などと呼ばれています）を利用していますか。**

**次の中から、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。**

- |                              |                                    |
|------------------------------|------------------------------------|
| 1. 地域子育て支援拠点事業を利用している        |                                    |
| 1週当たり <input type="text"/> 回 | 又は 1か月当たり <input type="text"/> 回程度 |
| 2. 利用していない                   |                                    |

問16 問15のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい

1週当たり  回 又は 1か月当たり  回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1週当たり 更に  回 又は 1か月当たり 更に  回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

## 7 お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問17 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。（記入例：09時～16時）

### （1）土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時から   時まで

### （2）日曜・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時から   時まで

問18 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。

希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（記入例：09時～16時）

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい

⇒ 利用したい時間帯

時から   時まで





問22 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先がみつからなかった場合も含む）。

あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		日数	
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった		泊
	イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設などで一定期間、子どもを保護する事業)		泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッターなど)を利用した		泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた		泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		泊
	カ. その他( )		泊
2. なかった			

## 10 お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

問23 宛名のお子さんについて、小学生になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年(1~3年生)の場合と小学校高学年(4~6年生)の場合について、それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

また、「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」及び「6. 学区こどもの家」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。(記入例: 5日、18時まで)

	低学年(1~3年生)		高学年(4~6年生)	
	週	日くらい	週	日くらい
1. 自宅	週	日くらい	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい	週	日くらい
3. 習い事	週	日くらい	週	日くらい
4. 部活動	週	日くらい	週	日くらい
5. 放課後児童クラブ※1(学童保育)	週	日くらい	週	日くらい
⇒ 下校時から		時まで		時まで
6. 学区こどもの家※2	週	日くらい	週	日くらい
		時まで		時まで
7. ファミリー・ホール・センター	週	日くらい	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい	週	日くらい

※1 「放課後児童クラブ」…保護者が就労等などにより昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、放課後の生活の場を提供するものです。市内45箇所の児童育成センターと9箇所の民間児童クラブがあります。事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

※2 「学区こどもの家」…小学校に比較的近い場所にあり、学区内の子どもであれば自由に利用できる施設です。原則として、いったん帰宅してから利用する施設ですが、お子さんの下校時に家庭に誰もいない場合は、許可を得た上で、学校から学区こどもの家に直接行くことが可能となる場合があります。

## 11 すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度についてうかがいます

問24 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。  
①母親、②父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

①母親	②父親	育児休業の取得状況（当てはまる番号1つに○）
1	1	働いていなかった ⇒問25へ
2	2	取得した（取得中である） ⇒問24-1へ
3	3	取得していない

「3. 取得していない」と回答した方にうかがいます。

①母親	②父親	取得していない理由（当てはまる番号すべてに○）
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3		（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14		産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15		その他（ ）
	15	その他（ ）

問24-1 問24で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。  
⇒該当しない方は問25へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

※該当する方の親のみとし、ともに該当する場合はそれぞれについて記載してください。

①母親	②父親	育児休業取得後の職場復帰状況（当てはまる番号1つに○）	
1	1	育児休業取得後、職場に復帰した	⇒問24-2、問24-3へ
2	2	現在も育児休業中である	⇒問24-6へ
3	3	育児休業中に離職した	⇒問25へ

問24-2 問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。  
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

※該当する方の親のみとし、ともに該当する場合はそれぞれについて記載してください。

①母親	②父親	育児休業取得について（当てはまる番号1つに○）	
1	1	年度初めの入所に合わせたタイミングだった	
2	2	それ以外だった	

問24-3 問24-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。  
育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。  
口内に数字でご記入ください。（記入例：1歳10か月まで）

※該当する方の親のみとし、ともに該当する場合はそれぞれについて記載してください。

	実際の取得期間		希望	
①母親	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 月	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 月
②父親	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 月	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 月

問24-4 お勤め先の制度内容にかかわらず、子育ての観点から、お子さんが何歳何か月まで育児休業を取得できるのが理想だと考えますか。

□内に数字でご記入ください。(記入例：1歳10か月)

□	歳	□	□	か月
---	---	---	---	----

問24-5 問24-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。  
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

※該当する方の親のみとし、ともに該当する場合はそれぞれについて記載してください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親	②父親	希望より早く職場復帰した理由 (当てはまる番号すべてに○)
1	1	希望する保育所に入るため
2	2	配偶者や家族の希望があったため
3	3	経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5	5	その他 ( )
/	5	その他 ( )

(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親	②父親	希望より遅く職場復帰した理由 (当てはまる番号すべてに○)
1	1	希望する保育所に入れなかったため
2	2	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3	3	配偶者や家族の希望があったため
4	4	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6	6	その他 ( )
/	6	その他 ( )

問24-6 問24-1で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。  
お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。又は、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。  
当てはまる番号1つに○をつけてください。

①母親	②父親	育児休業取得について (当てはまる番号1つに○)
1	1	1歳になるまで育児休業を取得したい
2	2	1歳になる前に復帰したい

## 12 子育て全般についてうかがいます

問25 下記の事業ごとに、A～Cのすべてについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。Cについて、既に対象となる時期を過ぎている場合は、対象だったら利用したいと思うかお答えください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 利用したい
①土曜講座（体験型妊婦教室） 妊婦さんご家族を対象に、毎月1回土曜日に岡崎げんき館で体験型妊婦教室を実施します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②子育て応援すくすくメール 妊婦や3歳未満のお子さんの保護者を対象に、お子さんの成長に合わせて子育て支援情報をメール配信します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③産前産後ホームヘルプサービス 妊娠中や出産後間もない時期、日中家族からの支援が受けられない場合にヘルパー等を派遣します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④ブックスタート 生後4か月～1歳6月末満の赤ちゃんに絵本の読み聞かせと絵本のプレゼントをします。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤乳児期からの食育教室（離乳食教室） 初期（おおむね4～5か月）、後期（おおむね8～9か月）のお子さんと保護者を対象に、離乳食教室を開催します。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥まちかど ほっと相談室（妊婦・乳児健康相談） 妊婦相談、体重計測、育児相談、歯科相談、栄養相談などを行っています。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦すくすくテレホン 子どもの生活習慣や子育て、発達・発育相談など。来所相談、手紙・FAX相談も行っていきます。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧初めてママのためのひろば 初めて育児を経験するママとお子さんが集い、親子で遊んだり、ママ友作りをしたり、情報交換したりする場です。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨子育て広場 保育園の園庭や保育室の一部を提供し、親子の子育てを支援します。（市内20園で実施）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩子育て支援の会 市内の各学区の民生委員児童委員が中心となり、学区の子育て中のお母さんたちの支援を行っています。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪子育てガイドブックはじめのいっぽ 妊娠期と0～3歳くらいまでのお子さんがいる家庭を対象に、行政手続きや子育て支援サービスなどの情報を一冊にまとめた情報誌です。	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

**問26 岡崎市における以下のような分野について満足していますか。**  
**「満足度」を5点満点で評価し、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。**

	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
①各種保育サービス※	5	4	3	2	1
②妊娠・出産・育児期の健康診断	5	4	3	2	1
③身近で安心な小児医療サービス	5	4	3	2	1
④子育て相談窓口や子育て支援情報の提供	5	4	3	2	1
⑤公園など、身近な子どもの遊び場	5	4	3	2	1
⑥企業・事業所などの子育て支援	5	4	3	2	1
⑦犯罪などが少ない、安心できる地域環境	5	4	3	2	1
⑧総合的にみた子育てのしやすさ	5	4	3	2	1

※ 「各種保育サービス」…通常保育、延長保育、一時保育など

**問27 子どもを安心して産み育てられる環境のために、市に対してどのような施策を期待しますか。**  
**次の中から当てはまる番号に5つまで○をつけてください。**

1. 妊産婦や乳幼児の健康診査、保健指導などの母子保健体制の整備
2. 夜間や休日における小児科や医療体制の整備
3. 夜間保育、一時保育などの子どもを預けられる保育サービスの充実
4. 保育士の処遇改善による幼児教育・保育の質の向上
5. 一定の規模（各学齢2～3クラス程度）があり、子どもが集団での生活・活動を経験できる環境
6. 小規模（全園児数が10人程度で複式クラス）できめ細やかな保育が可能な環境
7. 幼児期から英語やプログラミングなど特別な教育を提供する環境（保育料とは別に費用負担あり）
8. 子育てに関する相談・情報・手続きなどの窓口の一本化
9. 地域における子育てサークルなどの自主活動への支援
10. 家事や育児への男女共同参加意識の啓発
11. 育児休暇制度の普及や労働時間短縮など、企業における子育て支援の充実
12. 子育てにかかる経済的な負担の援助
13. 子どもの成長や家族人数に見合った住環境の整備
14. 子どもの遊び場の充実
15. 乳幼児連れでも講演会やイベントに参加しやすいように会場の保育機能の整備
16. ベビーベッドの設置やベビーカーを押して歩きやすい歩道など、施設や道路の整備
17. 児童虐待を防止するための体制の整備
18. いじめや非行防止など、子どもが健全に育つための対策の充実
19. 特にない
20. その他（ )

**問28** 最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

**ご協力、ありがとうございました。  
同封の封筒（切手不要）に入れ、ポストに投函いただきますようお願いいたします。**

